

【人財委員会】

1. 委員会の目的

企業における「人財」の問題を採用から教育までを一貫したテーマとして捉え、活動を通じて人がイキイキと働き、人として成長できる魅力ある企業づくりと中小企業の社会的役割を果たせる企業づくりを進めます。また企業と地域社会のこれからの発展に寄与できる人財の育成活動をあわせて進めていきます。

※「安心できる企業づくり」・「人が育つ企業づくり」・「信頼できる企業づくり」の活動を通じた同友会運動の総合実践に取り組みます。

2. 平成27年度 活動実績（セミナー・委員会）

開催日	内容	会場
4月2日	人財委員会	同友会事務局
5月15日	人事戦略セミナー（12名）	同友会事務局
5月15日	人財委員会	同友会事務局
6月10日	鈴鹿大学学内合同企業説明会	鈴鹿大学
6月17日	四日市大学学内合同企業説明会	四日市大学
6月24日	人財委員会	アスト津
6月24日	新人社員研修1回目 自社の事業プレゼン発表会（25名）	アスト津
8月6日	人財委員会	同友会事務局
9月3日	平成27年度若者就職支援関係者研修会	三重県総合文化センター
9月8日	中部学生就職連絡協議会連合会「大学と企業との就職研究会」	名城大学
9月30日	平成27年度前期 教養教育「インターンシップ」発表会	環境・情報科学館3F
10月6日	人財委員会	同友会事務局
10月23日	皇学館大学学内合同企業説明会	皇学館大学
11月18日	人財委員会	同友会事務局
11月18日	新人社員研修2回目 半年間の活動成果と課題発表（19名）	同友会事務局
2月17日	人財委員会	三重県教育文化会館
2月17日	仕事の生産性向上研修会	三重県教育文化会館

3. 活動の成果と課題

平成27年度
<p>成果</p> <ul style="list-style-type: none"> 学内企業説明会の開催、学就連などの他団体との関係強化を通じて、中小企業の採用や企業成長に寄与している。 新人社員研修、仕事の生産性向上研修会といった社員向け研修は、参加者から好評をいただいている。 人事戦略セミナーなど新卒受け入れのためのセミナーを通じて、企業力の向上につながっている。 <p>課題</p> <ul style="list-style-type: none"> 昨年度の学校訪問が思ったより、学生の動向、情報等が得られず、効果が上がらなかった。 社員向けの研修は、前述した通り、参加してもらえれば評価はしていただけるものの、参加申し込み数が中々増えない。 学内企業説明会への学生参加人数が伸び悩んでいる。学生に同友会企業による学内企業説明会の魅力を発信する必要がある。



平成28年度
<p>強化</p> <ul style="list-style-type: none"> 三重地区学就連との懇談会を通じて、大学および高校の就職担当者との関係強化を図り、人財確保を目指す。 学内企業説明会の充実と実践を通して、人財確保と実りある内容とする。 採用育成に係る会員企業の悩みやニーズを掴み、期待に応えられる研修づくりを進める。 <p>改善</p> <ul style="list-style-type: none"> 就職担当者様との関係をより密にするためにも、三重地区学就連との懇談会を企画する。 各研修は、会員が参加したいと思えるような分かり易く、尚且つ効果のあるセミナーを複数回に分けて開催する。マンネリ化の改善を図る。 各大学に同友会の合説の魅力伝える。 開催時期の見直しにより、参加学生を増やす。



4. 平成28年度スローガン

『新卒採用をし、会社の将来を担う人財を育成しよう！』

5. 平成28年度基本方針

- ① 「同友会の企業説明会」としての魅力を発信し、採用につなげる
- ② 効果的な若手社員研修の充実
- ③ 大学キャリアセンターとの関係の強化

6. 平成28年度 活動計画（セミナー企画、委員会運営）

開催日	活動内容	場所
4月	委員会	
5～7月	委員会・学内企業説明会（四日市・鈴鹿・皇學館） 自社プレゼン研修・三重学就連との懇親会	
8月	新人社員研修①	
9月	委員会	
10月	中部学就連連絡協議会連合会	
11月	委員会・新人社員研修②	
2月	委員会	
4月	合同入社式	

●数値目標

- ①求人参加企業 10社（学内企業説明会参加企業 各5社）
- ②各セミナー参加者 10社20名以上

7. 委員紹介（敬称略）

委員長） 松岡 賢 副委員長） 平松洋一郎
委員） 西村信博・森川謙作・天白拓治・九鬼紋七・杉山 豊・山口修平・山口友美